



# 野っ中だより

野々市市立野々市中学校  
学校便り 第7号  
令和4年10月5日

## 「前期学校評価を受けて」

Q：学校評価は何のために？

A：生徒がより良い教育を受けられるように教育活動等の成果を検証し、改善を目指すための取組です。

### 令和4年度 野々市中学校 学校評価アンケート結果【前期】 (TSP比較)

%=よくあてはまる+あてはまる (または選択肢1+2)

T =教職員 S =生徒 P =保護者 90%以上A 80%以上B 70%以上C 70%未満D

				前期	前期判定		昨年同年度	昨年同前期	
満足	S	1	学校が楽しい。	85%	B	88%	B	82%	80%
	P	1	お子さんは、安心して学校生活を送っている。	93%	A		B	91%	91%
授業規律	T	8	授業のルールや「聴く」「姿勢」を定着させている。	85%	B	89%	B	87%	82%
	S	5	授業のルールを守って授業に参加している。	92%	A			91%	92%
	P	4	お子さんは、授業のルールを守って授業に参加している。	90%	A			91%	94%
授業づくり	T	6	(学び合い学習の前には)個に考えを持たせ、学び合い学習に取り組んでいる。	83%	B	78%	C	90%	87%
	T	7	まとめや振り返りを自分の言葉で文章に書かせている。	68%	D			77%	70%
	T	9	わかりやすい授業となる工夫や改善をしている。	95%	A			97%	97%
	T	10	授業などで、考えの根拠や筋道を明確にした説明や表現が出来るように指導している。	75%	C			81%	76%
	S	4	授業はわかりやすい。	80%	B			78%	75%
	S	6	先生や友達への質問に対して、理由や根拠をつけて説明するようにしている。	75%	C			77%	72%
	S	7	道徳の授業で自分の考えを持ち、他の生徒の意見を聞いて考えが深まったことがあった。	86%	B			84%	83%
	P	3	お子さんは、「授業がわかりやすい」と思っている。	85%	D			82%	88%
家庭学習	S	9	計画を立てて家庭学習に取り組んでいる。	50%	D	53%	D	62%	56%
	S	10	平日1日あたり、家庭学習をどれくらいしていますか。(塗も含む) 1=2時間以上 2=1時間~2時間未満 3=30分~1時間未満 4=30分未満	53%	D			70%	73%
	P	5	お子さんは、家庭学習の習慣が身についている。	56%	D			63%	67%
自治・育成	T	14	生徒が有用感・達成感を得られるように、行事などの指導を工夫している。	87%	B	71%	C	97%	87%
	S	2	将来の夢や目標を持っている。	61%	D			64%	61%
	S	3	自分にはよいところがある。	66%	D			68%	63%
	S	14	生徒会活動(委員会や学級会)に関心を持ち、進んで参加している。	71%	C			73%	69%
	P	2	お子さんは、生活や学習に目標を持って生活をしている。	72%	C			71%	76%
生活規律	T	16	生徒は、ルールや決まりを守って学校生活を送っている。	83%	B	91%	A	73%	40%
	S	13	学校のルールや社会のマナーを意識して、過ごしている。	93%	A			91%	92%
	P	6	お子さんは、交通ルールやマナーを守って登下校時の安全に心がけている。	97%	A			97%	96%
さあ、い	T	15	生徒は、自分からあいさつや会釈ができる。	40%	D	65%	D	36%	24%
	S	12	自分からあいさつをしている。	81%	B			76%	79%
	P	7	お子さんは、自分からあいさつを心がけて行っている。	75%	C			73%	77%
対応・相談	T	18	不登校の生徒に対する指導が組織的・効果的に行われている。	93%	A	85%	B	79%	76%
	T	19	生徒理解に努め、生徒や保護者に寄り添った声かけや対応を行っている。	93%	A			94%	93%
	S	15	学校には、悩みを相談する先生や大人がいる。	82%	D			56%	49%
	P	9	学校は、保護者からの連絡や相談に誠実に対応している。	93%	A			94%	92%
自問・部活	T	17	自問清掃は、生徒の自主性・自発性の育成につながっている。	53%	D	72%	C	73%	71%
	S	16	自問清掃をねらいに沿って取り組んでいる。	76%	C			76%	74%
	S	17	部活動(ス*~クラブ等の習い事を含む)に積極的に取り組んでいる。	88%	B			89%	90%

## 【〇成果と▲課題】(抜粋)

〇生徒・保護者にとって学校が概ね「楽しい」「安心」な場であると考えられている。昨年度より肯定的な値が向上。  
 〇生徒の生活規律が向上している。特に教師からの評価の向上が見られる。  
 〇悩みを相談できる先生がいる生徒の割合が増加している。併せて不登校対策に対しての意識も向上した。  
 ▲計画を立てて家庭学習に取り組むことに課題がある。

## 【後期に向けて】(抜粋)

□自学ノートの質の向上を図り、家庭学習の習慣化につなげる。  
 □生徒が認められる場の設定を授業で行う。  
 □理由や根拠を加えて表現する場を設けるための授業の工夫を行う。  
 □学級の状態を常にアセスメントし、効果的な働きかけを教師がその場で行っていく。

## 【学校関係者評価委員会】

(学校評議員3名、PTA3名、学校5名)

◇クロームブックを積極的に使おうという試みは大変素晴らしい。  
 ◇クロームブックの使い方についてこれまで以上に説明が必要であるのではないかと。

◇野々市中の生徒はしっかりと挨拶を返してくれている。

アンケートにご協力いただきありがとうございました。詳細は、ホームページに記載してあります。

## <全国学力・学習状況調査及び県基礎学力調査の結果について>

3年生を対象に、4月18日(月)県基礎学力調査(社会、英語)19日(火)全国学力・学習状況調査(国語、数学、理科、生徒質問紙調査)が実施されました。8月下旬に結果が公表されましたので、本校生徒の状況についてお知らせいたします。



### 1 結果の分析・考察(全国学力・学習状況調査について)

#### 1)[国語]

県の平均をやや下回る結果となりました。「文脈から正しく言葉の意味を捉えたり、文法事項を正しく理解して活用したりする設問では、県の平均を上回りました。

#### 2)[数学]

県の平均をやや下回る結果となりました。図形に関する設問では、県の平均を上回りました。

#### 3)[理科]

県の平均とほぼ同等の結果となりました。天気など地球に関する設問では、県平均を大きく上回りました。

#### 4)[社会]

県の平均をやや下回る結果となりました。中でも、六大陸や三大洋の名称を問う問題では、県平均を大きく上回りました。

#### 5)[英語]

県の平均をやや下回る結果となりました。対話文や代名詞の使い方に関することやよく使われるフレーズに関する理解は県平均を上回りました。

### 2 質問紙調査の結果

「質問」及び数字の見方

- ・ A=あてはまる B=ややあてはまる \* A+Bの割合は、肯定的に考えている生徒の割合
- ・ ( )内の数字=県平均 \*小数第1位四捨五入

#### ■学校生活や自己に関する質問紙調査の結果(抜粋)

- 「学校に行くのは楽しいことと思いませんか」 A+B 78% (県 83%) \* A 39% (県 44%)
- 「自分には、よいところがあると思いませんか」 A+B 75% (県 78%) \* A 32% (県 35%)
- 「将来の夢や目標を持っていますか」 A+B 65% (県 67%) \* A 34% (県 37%)
- 「自分でやると決めたことはやり遂げるようにしていますか」  
A+B 90% (県 89%) \* A 32% (県 39%)

#### ■学習に関する質問紙調査の結果(抜粋)

- 「学習の中でP・CタブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いませんか」  
A+B 95% (県 94%) \* A 55% (県 58%)
- 「学校の授業時間以外に、普段(月～金)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」  
(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)  
1時間以上 66% (県 68%) \* 2時間以上 22% (県 24%)
- 「家で、自分で計画を立てて勉強していますか」  
A+B 59% (県 64%) \* A 18% (県 19%)

野々市中学校では、この学力調査の結果を分析し、生徒の学力向上に向けての授業改善等を進めていきます。3年生においては、この後の指導の際に課題のある部分について再確認する指導を入れながら取り組んでいきます。1, 2年生においても各教科で日頃の授業での学習が身につけているかの確認や学んだことを活用する力の育成のための授業づくりを取り入れながら指導を行っていきます。今後ともよろしくお祈りいたします。